

心に残る文化財子ども塾 学習指導案

日 時：令和4年9月1日（木）

14：05～14：50（5校時）

15：00～15：45（6校時）

場 所：雲南市立阿用小学校

対象者：同校5・6年生13名

指導者：○5・6年担任 1名

○雲南市教育委員会 1名

○古代出雲歴史博物館 3名

1. 主題

「奈良の大仏と阿用の歴史」

2. ねらい

- ・奈良時代の人々の生活や願い、技術を体験的にとらえる。
- ・地域の歴史や文化に対する興味関心を高める。

3. 展開

学習活動	指導者の支援及び留意点
5校時 14：05～14：50(家庭科室) ①奈良時代の阿用 ・阿用で出土した土器について ・『出雲国風土記』の中の阿用について ②和同開珎作り ・奈良時代のお金について ・和同開珎の鑄造体験	・阿用小学校近くで出土した土器について説明し、資料を見学する（雲南市教委） ・出雲国風土記に記載されている「阿用」の地名の由来を説明する ・和同開珎作りセットを利用して、鑄造技術を体験する ・お金の歴史について説明
6校時 15：00～15：45(体育館) ③大仏の巨大さの体験 ・部品パネルを組み立て、大仏を完成させる ④まとめ ⑤感想	・実物大パネルを活用して、どのくらいの大きさか、どれだけ大変だったかを体験する

4. 準備物

- ・体験用具 「和同開珎」鑄造セット、「奈良の大仏」実物大パネル
- ・説明用具 奈良時代の遺物、説明パネル、説明資料

5. その他

- ・当日までに社会科で奈良の大仏の学習を終えておく